

本田太郎活動レポート

2019年11月



[第200回臨時国会が召集] 国土交通部会副部会長に就任

7月の参議院議員選挙後初めての国会となる臨時国会が、10月4日に召集されました。安倍総理は本会議で所信表明演説を行い、「一億総活躍社会」、「地方創生」、「外交・安全保障」を柱に据え、演説の最後に憲法改正議論の必要性を訴えました。

私もこの臨時国会から自民党の国土交通部会副部会長に就任することとなりました。我が京都5区には、由良川治水事業、京都縦貫自動車道・舞鶴若狭自動車道の4車線化、山陰近畿自動車道のミッシングリンク解消、国道9号・27号をはじめとする道路整備、舞鶴港の整備など、やらねばならない事業が数多くあります。全国的な国土交通関係事業はもちろんですが、京都5区のこうした事業を着実に前進させるべく、副部会長として尽力して参ります。

台風19号など被災地支援と復興

台風19号などに伴う記録的な突風、豪雨、河川氾濫、土砂災害などにより東日本を中心に甚大な被害が発生しました。お亡くなりになった方々にお悔やみ申し上げるとともに、全ての被災者の皆様にお見舞い申し上げます。

政府は台風接近段階から広く国民に注意喚起し、台風通過後は非常災害対策本部を設置し、人命救助を第一にプッシュ型での被災者支援を行い、その後のインフラ復旧に取り組んでいます。ただ、被害が広範にわたるため、非常災害対策本部だけでなく、頻繁に党の国土交通部会などの関係会合を開き、被災自治体の関係議員から現場の声を吸い上げて被災地に寄り添ったきめ細かな対応を行っています。

どんなにインフラを整備しても自然の脅威を完全に防ぐことはできないため、ハード整備を早急に行いつつも、防災タイムラインの確立、災害時のコミュニケーション充実などソフトの整備、そして自助・共助の力を向上させる仕組みづくりにも取り組んで参ります。



天皇陛下即位の礼

10月22日に正殿の儀、29日には饗宴の儀が宮中にて行われました。私も謹んで参列し、陛下の御即位を祝して参りました。この歴史的な瞬間に立ち会えたことに心から感謝申し上げます。正殿の儀では、陛下が高御座に昇られる直前にそれまでの風雨が突如止み、雲間から太陽が輝き青空に虹が現れました。令和の御代が同様に穏やかで明るい時となるよう祈念しております。

なお、高御座等が一般公開されますので、お時間が許せばご参観下さい。



◎東京国立博物館：令和元年12月22日～25日、令和2年1月2日～19日

(令和2年1月6日、14日は休館)

◎京 都 御 所：令和2年3月1日～22日(令和2年3月9日、16日は休園)

有隣会(谷垣グループ)勉強会

9月11日、北朝鮮の政治に詳しい慶應大学の磯崎教授を講師にお招きして、北朝鮮の核開発や拉致問題をはじめ、中国、ロシアを含む東アジア全般の安全保障情勢を学び、さらには日米安保についても意見交換をさせて頂きました。

当日は、体力の関係で30分だけですが、谷垣禎一先生からも今後の外交、安全保障、社会福祉政策などについて対局的な視点からの示唆を頂きました。

有隣会は23名のグループであります、政策本位に日本のあるべき姿を追求していく集団として、今後とも研鑽を重ねて参ります。



地元での活動



京丹後道一グランプリに出席し、
地元の特産品を堪能。



自民党与謝野町支部総会で国政報告させて頂き、党員の皆様と懇親。



丹後きものまつりに参加し、和装の魅力を満喫。



伊根町敬老会にて、皆様の長寿をお祝いし、改めて感謝。



綾部バラまつりに参加し、色鮮やかな薔薇を鑑賞。



赤羽国交大臣と京都北部の観光施設を
見学し、意見交換。



福知山の棚田で昔ながらの田植えを体験してきました。



舞鶴海上保安学校入学式で未来の海上保安官を激励。

本田 太郎 衆議院議員(福知山市・舞鶴市・綾部市・宮津市・京丹後市・伊根町・与謝野町)

昭和48年生まれ。宮津市在住。妻・長女・次女の4人家族。東京大学法学部卒業、所属委員会／財務金融委員会 委員・内閣委員会 委員・議会運営委員会 委員
金融機関に勤務、弁護士、京都府議会議員(宮津市与謝郡選出)を経て、
谷垣禎一衆議院議員の後継者として、平成29年10月衆議院議員初当選。
党 内 役 職／自民党国土交通部会 副部会長・自民党国際局 次長
自民党青年局 次長

京都府北部の皆様のご支援により、国政へ送り出して頂きました。どのような集まりでも構いませんので、本田太郎をお招き頂き、皆様や地域のお悩みを是非お教えください。対話型でご意見を伺い、解決の糸口を探して参ります。人数・場所は問いませんので、【本田太郎事務所】までお気軽にご連絡下さい。